



## 2023年10月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)

2023年12月15日

上場会社名 セルソース株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 4880 URL <https://www.cellsource.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 裾本理人  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理本部長 (氏名) 大西勝二 (TEL) 0364555308  
 定時株主総会開催予定日 2024年1月25日 配当支払開始予定日 2024年1月9日  
 有価証券報告書提出予定日 2024年1月25日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 有 ( 投資家・アナリスト向け )

(百万円未満切捨て)

## 1. 2023年10月期の業績 (2022年11月1日～2023年10月31日)

## (1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年10月期	4,510	5.5	1,221	△22.2	1,194	△24.6	923	△9.3
2022年10月期	4,273	46.3	1,571	58.3	1,583	57.4	1,017	56.3

  

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2023年10月期	48.88	47.93	18.7	20.8	27.1
2022年10月期	54.54	52.98	31.6	39.8	36.8

(参考) 持分法投資損益 2023年10月期 ー百万円 2022年10月期 ー百万円

## (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年10月期	6,879	6,201	89.4	311.25
2022年10月期	4,599	3,785	81.4	200.37

(参考) 自己資本 2023年10月期 6,150百万円 2022年10月期 3,743百万円

## (3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年10月期	846	△624	1,449	4,781
2022年10月期	847	△169	14	3,123

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2022年10月期	ー	0.00	ー	0.00	0.00	ー	ー	ー
2023年10月期	ー	0.00	ー	20.00	20.00	395	40.9	7.8
2024年10月期(予想)	ー	0.00	ー	5.00	5.00		13.7	

(注) 1. 2023年10月期期末配当金の内訳 普通配当 5円00銭 記念配当 15円00銭

2. 2024年10月期期末配当金の内訳 普通配当 5円00銭

## 3. 2024年10月期の業績予想 (2023年11月1日～2024年10月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純 利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,368	19.0	1,003	△17.8	1,037	△13.1	719	△22.0	36.43

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- |                      |     |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 有 |
| ② ①以外の会計方針の変更        | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| ④ 修正再表示              | : 無 |

(2) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年10月期	19,761,100 株	2022年10月期	18,685,800 株
② 期末自己株式数	2023年10月期	575 株	2022年10月期	575 株
③ 期中平均株式数	2023年10月期	18,884,191 株	2022年10月期	18,662,319 株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法）

当社は、2023年12月15日（金）に、オンラインによる投資家・アナリスト向け説明会を開催する予定です。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 財務諸表及び主な注記	5
(1) 貸借対照表	5
(2) 損益計算書	7
(3) 株主資本等変動計算書	10
(4) キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 財務諸表に関する注記事項	14
(継続企業の前提に関する注記)	14
(会計方針の変更)	14
(表示方法の変更)	14
(セグメント情報等)	14
(持分法損益等)	14
(1株当たり情報)	15
(重要な後発事象)	15
4. その他	16
(1) 役員の異動	16

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当社は、2014年11月の「再生医療等の安全性の確保等に関する法律（以下、「再生医療等安全性確保法」という。）」と「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律」施行を踏まえ、再生医療関連事業の産業化推進と同業での新たな価値創出を目指し2015年11月に創設され、当事業年度は第8期となります。

当社は、血液由来加工受託サービス、脂肪由来幹細胞加工受託サービス、滑膜由来幹細胞加工受託サービス、及びFatBankサービスで構成される「組織・細胞の加工受託・保管サービス」、医療機関に対し再生医療等安全性確保法に関連する書類作成等のサポートを行う再生医療等法規対応サポートや経営管理支援サービスで構成される「コンサルティングサービス」、医療機関が患者から脂肪等を採取するために必要となる機器を販売する「医療機器販売」、並びに「化粧品販売その他」から構成される「再生医療関連事業」を行っております。

当事業年度（2022年11月1日から2023年10月31日まで）におきましては、提携医療機関数の開拓等により加工受託サービスの受託件数が順調に伸長する等、一層の売上の増強を図ってまいりました。一方、今後の更なる業容拡大及び企業価値の最大化に向け、合理的な投資による製造拠点の拡大を実現し、人員の増強を図ったこと等、戦略的にコストを投下したことから、販売費及び一般管理費についても増加しました。また東京証券取引所プライム市場上場に伴う上場関連費用として計25,000千円を営業外費用として計上いたしました。

以上の結果、当事業年度の業績は、売上高は4,510,544千円（前事業年度比5.5%増）、売上総利益は3,185,000千円（前事業年度比3.9%増）、販売費及び一般管理費は1,963,501千円（前事業年度比31.5%増）、営業利益は1,221,499千円（前事業年度比22.2%減）、経常利益は1,194,268千円（前事業年度比24.6%減）、当期純利益は923,142千円（前事業年度比9.3%減）となり、創業以来7期連続の増収を達成いたしました。

各サービス別の概況は、以下のとおりです。なお、当社は「再生医療関連事業」の単一セグメントを採用しております。

#### (加工受託サービス・コンサルティングサービス)

加工受託サービス又はコンサルティングサービスの契約を締結した提携医療機関数が前事業年度末から371院増加し、当事業年度末には1,749院と順調に拡大いたしました。その結果、血液由来加工受託サービスと脂肪由来幹細胞加工受託サービスを合計した加工受託件数が前事業年度の23,162件から当事業年度は26,633件に増加するなどし、加工受託サービス・コンサルティングサービスの売上高は伸長しました。

上記の結果、当事業年度の加工受託サービスの売上高は3,146,328千円（前事業年度比13.3%増）、コンサルティングサービスの売上高は435,234千円（前事業年度比22.1%増）となりました。

#### (医療機器販売)

医療機器販売は、主に美容クリニック等の医療機関に脂肪吸引機器等の医療機器を販売しております。当事業年度の売上高は、取引先への販売の拡大に伴い704,693千円（前事業年度比5.2%増）となりました。

#### (化粧品販売その他)

化粧品販売はBtoCモデルとBtoBモデルがあります。BtoCモデルは、主に自社Webサイトを中心に自社の化粧品を販売しております。またBtoBモデルは前事業年度に立ち上げており、自社で開発した化粧品原料を販売会社に提供、及び販売会社の委託を受けて自社化粧品原料を用いたOEM製造・販売をしております。当事業年度は、前事業年度に大幅増となったBtoBモデルによる化粧品販売が反動減となり、売上高は224,287千円（前事業年度比52.4%減）となりました。

当社が経営上の主要係数としてモニタリングしている加工受託サービス又はコンサルティング契約を締結した「提携医療機関数」、血液由来加工受託サービスと脂肪由来幹細胞加工受託サービスを合計した「加工受託件数」及び「営業利益率」の各数値、並びにサービス分類別売上高の四半期（3カ月）推移は以下のとおりとなっております。

また、当社は人=Human・社会=Social・未来=Futureにフォーカスした「HSF経営」の実践により高い収益性を維持しながら持続的に成長していくことを目指す中で、重要な経営指標としてセルソースグロスレート（以下、「CSGR」という。）を掲げております。

$$\text{CSGR} = \text{売上高成長率} + \text{EBITDAマージン}$$

(金額単位：千円)

	2022/10期 第4四半期	2023/10期 第1四半期	2023/10期 第2四半期	2023/10期 第3四半期	2023/10期 第4四半期	直前四半期 対比
提携医療機関数（期末）	1,378院	1,455院	1,557院	1,654院	1,749院	+95院
加工受託件数	7,071件	6,520件	6,878件	7,186件	6,049件	△1,137件
営業利益率	45.1%	33.2%	27.7%	31.1%	16.2%	△14.9ポイント
(サービス分類別売上高)						
加工受託サービス	887,858	743,484	735,375	873,909	793,559	△9.2%
コンサルティングサービス	125,154	113,422	109,030	134,791	77,989	△42.1%
医療機器販売	166,845	180,774	177,785	166,358	179,775	+8.1%
化粧品販売その他	220,982	21,848	88,890	60,456	53,091	△12.2%
(セルソースグロスレート)						
売上高成長率	71.3%	29.1%	26.8%	5.1%	-21.2%	△26.2ポイント
EBITDAマージン	46.4%	34.6%	29.2%	32.7%	18.9%	△13.8ポイント
CSGR	117.6%	63.7%	56.0%	37.7%	-2.3%	△40.0ポイント

## (2) 当期の財政状態の概況

### (資産)

当事業年度末における総資産は6,879,736千円と前事業年度末から2,280,055千円増加いたしました。これは主に、現金及び預金が1,657,441千円増加したこと及び建物が370,225千円増加したことによるものであります。

### (負債)

当事業年度末における負債は677,737千円と前事業年度末から136,412千円減少いたしました。これは主に、未払法人税等が377,952千円減少したこと及び資産除去債務が148,289千円増加したことによるものであります。

### (純資産)

当事業年度末の純資産は、資本金736,171千円及び資本準備金が736,171千円増加したことに加え、当期純利益923,142千円の計上等により、前事業年度末から2,416,468千円増加し、6,201,999千円となりました。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という)の残高は4,781,022千円となり、前事業年度末と比較して1,657,441千円増加となりました。

当事業年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの増減要因は以下のとおりであります。

### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度における営業活動による資金の増加は846,691千円（前年同期は847,603千円の増加）となりました。これは主に、法人税等の支払689,172千円等があった一方、税引前当期純利益1,239,682千円の計上及び売上債権の減少293,051千円等があったことによるものであります。

### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度における投資活動による資金の減少は624,080千円（前年同期は169,388千円の減少）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出348,072千円及び敷金及び保証金の差入による支出296,507千円等があったことによるものであります。

### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度における財務活動による資金の増加は1,449,123千円（前年同期は14,421千円の増加）となりまし

た。これは主に、株式の発行による収入1,461,669千円等によるものであります。

#### (4) 今後の見通し

翌事業年度におきましては、血液由来加工受託サービス等の既存サービスの堅調な成長に加え、滑膜由来幹細胞加工受託サービスの本格的な受注開始等により、増収を見込んでおります。一方、非連続的成長に向けた人的資本投資、研究開発投資、新規事業開発投資による販売費及び一般管理費の増加の影響等により、減益となる見通しです。

以上の結果、2024年10月期の業績予想は、売上高5,368,728千円（前事業年度比19.0%増）、営業利益1,003,784千円（前事業年度比17.8%減）、経常利益1,037,284千円（前事業年度比13.1%減）、当期純利益719,875千円（前事業年度比22.0%減）を見込んでおります。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は連結財務諸表を作成しておらず、また、当社の事業の大半が日本国内で行われていることから、会計基準につきましては、日本基準を適用しております。国際会計基準の適用につきましては、今後の当社事業展開や国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

## 3. 財務諸表及び主な注記

## (1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年10月31日)	当事業年度 (2023年10月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,123,580	4,781,022
売掛金	657,331	364,279
商品及び製品	121,352	153,453
仕掛品	23,188	38,196
原材料及び貯蔵品	82,482	114,276
前渡金	27,356	13,241
前払費用	47,506	79,463
その他	2,122	48,034
貸倒引当金	△7,528	△2,787
流動資産合計	4,077,393	5,589,181
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	41,340	411,565
工具、器具及び備品（純額）	124,922	132,381
リース資産（純額）	—	88,284
建設仮勘定	—	26,510
その他（純額）	0	0
有形固定資産合計	166,262	658,740
無形固定資産		
ソフトウェア	10,480	19,809
無形固定資産合計	10,480	19,809
投資その他の資産		
投資有価証券	171,429	152,040
長期前払費用	22,850	28,287
繰延税金資産	57,000	43,964
敷金及び保証金	94,264	387,713
破産更生債権等	0	165
貸倒引当金	△0	△165
投資その他の資産合計	345,544	612,004
固定資産合計	522,287	1,290,555
資産合計	4,599,680	6,879,736

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年10月31日)	当事業年度 (2023年10月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	109,692	75,463
リース債務	—	20,251
未払金	93,974	103,261
未払費用	23,568	73,199
未払法人税等	420,726	42,773
未払消費税等	101,350	19,503
前受金	31,651	57,569
預り金	8,369	17,307
賞与引当金	24,591	40,012
受注損失引当金	9	2,814
その他	215	—
流動負債合計	814,149	452,156
固定負債		
リース債務	—	77,291
資産除去債務	—	148,289
固定負債合計	—	225,581
負債合計	814,149	677,737
純資産の部		
株主資本		
資本金	689,226	1,425,397
資本剰余金		
資本準備金	599,226	1,335,397
資本剰余金合計	599,226	1,335,397
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	2,454,176	3,377,319
利益剰余金合計	2,454,176	3,377,319
自己株式	△1,696	△1,696
株主資本合計	3,740,933	6,136,418
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	3,045	14,034
評価・換算差額等合計	3,045	14,034
新株予約権	41,552	51,546
純資産合計	3,785,531	6,201,999
負債純資産合計	4,599,680	6,879,736



## (2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2021年11月1日 至 2022年10月31日)	当事業年度 (自 2022年11月1日 至 2023年10月31日)
売上高	4,273,829	4,510,544
売上原価	1,209,528	1,325,543
売上総利益	3,064,300	3,185,000
販売費及び一般管理費		
荷造運賃	61,998	71,079
広告宣伝費	39,436	32,814
貸倒引当金繰入額	3,969	△4,576
役員報酬	82,200	82,800
給料手当	409,512	512,700
業務委託費	166,541	233,152
地代家賃	53,167	203,804
支払手数料	157,506	220,705
減価償却費	13,129	25,480
研究開発費	87,562	72,453
賞与引当金繰入額	33,372	53,799
その他	384,851	459,287
販売費及び一般管理費合計	1,493,247	1,963,501
営業利益	1,571,052	1,221,499
営業外収益		
受取利息	7	13
為替差益	20,631	—
補助金収入	1,775	18,166
受取補償金	1,259	—
雑収入	1,691	11,488
営業外収益合計	25,366	29,668
営業外費用		
支払利息	11	379
株式交付費	54	15,531
上場関連費用	—	25,000
為替差損	—	8,399
有価証券評価損	9,549	1,814
投資事業組合運用損	3,163	3,077
その他	1	2,696
営業外費用合計	12,780	56,899
経常利益	1,583,639	1,194,268
特別利益		
投資有価証券売却益	—	34,816
新株予約権戻入益	—	8,667
その他	—	1,931
特別利益合計	—	45,414
税引前当期純利益	1,583,639	1,239,682
法人税、住民税及び事業税	581,460	308,353
法人税等調整額	△15,663	8,186
法人税等合計	565,796	316,540
当期純利益	1,017,842	923,142

## 製造原価明細書

区分	注記 番号	前事業年度 (自 2021年11月1日 至 2022年10月31日)		当事業年度 (自 2022年11月1日 至 2023年10月31日)	
		金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
(製造原価明細)					
材料費		242,837	25.6	286,785	27.1
労務費		262,083	27.7	396,554	37.4
経費	※1	442,819	46.7	375,662	35.5
当期総製造費用		947,740	100.0	1,059,003	100.0
期首仕掛品棚卸高		23,747		23,188	
合計		971,487		1,082,191	
期末仕掛品棚卸高		23,188		38,196	
当期製品製造原価		948,298		1,043,995	
期首製品棚卸高		18,688		14,083	
合計		966,987		1,058,078	
他勘定振替高	※2	11,840		4,543	
期末製品棚卸高		14,079		23,325	
受注損失引当金繰入額		△578		2,805	
製品売上原価		940,488		1,033,015	
(商品原価明細)					
期首商品棚卸高		72,872	19.2	107,273	25.2
当期商品仕入高		306,762	80.8	319,200	74.8
合計		379,634	100.0	426,473	100.0
他勘定振替高	※3	3,321		3,813	
期末商品棚卸高		107,273		130,132	
商品売上原価		269,039		292,528	
売上原価合計		1,209,528		1,325,543	

(注) ※1 主な内訳は、次のとおりであります。

項目	前事業年度(千円)	当事業年度(千円)
消耗品費	51,109	80,495
外注加工費	188,853	69,286
地代家賃	57,285	58,082
減価償却費	33,079	40,896
支払手数料	44,293	32,828

※2 製造原価における他勘定振替高の内容は、次のとおりであります。

項目	前事業年度(千円)	当事業年度(千円)
商品仕入高 (商品原価)	5,324	1,688
広告宣伝費 (販売費及び一般管理費)	323	97
研究開発費 (販売費及び一般管理費)	967	1,242
その他 (販売費及び一般管理費)	5,224	1,514

※3 商品原価における他勘定振替高の内容は、次のとおりであります。

項目	前事業年度(千円)	当事業年度(千円)
材料費 (製造原価)	2,297	1,938
広告宣伝費 (販売費及び一般管理費)	1	—
研究開発費 (販売費及び一般管理費)	—	—
その他 (販売費及び一般管理費)	1,022	1,874

(原価計算の方法)

原価計算の方法は、加工受託サービス及び化粧品その他製品については実際総合原価計算を、コンサルティングサービスについては個別原価計算を採用しております。

## (3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2021年11月1日 至 2022年10月31日)

(単位:千円)

	株主資本						株主資本合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		自己株式	
		資本準備金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計		
当期首残高	679,122	589,122	589,122	1,436,334	1,436,334	△1,444	2,703,134
当期変動額							
新株の発行	10,104	10,104	10,104				20,208
当期純利益				1,017,842	1,017,842		1,017,842
自己株式の取得						△251	△251
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)							
当期変動額合計	10,104	10,104	10,104	1,017,842	1,017,842	△251	1,037,798
当期末残高	689,226	599,226	599,226	2,454,176	2,454,176	△1,696	3,740,933

	評価・換算差額等		新株予約権	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	評価・換算差額 等合計		
当期首残高	149	149	17,069	2,720,353
当期変動額				
新株の発行				20,208
当期純利益				1,017,842
自己株式の取得				△251
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)	2,896	2,896	24,482	27,378
当期変動額合計	2,896	2,896	24,482	1,065,177
当期末残高	3,045	3,045	41,552	3,785,531

当事業年度(自 2022年11月1日 至 2023年10月31日)

(単位：千円)

	株主資本						株主資本合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		自己株式	
		資本準備金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計		
当期首残高	689,226	599,226	599,226	2,454,176	2,454,176	△1,696	3,740,933
当期変動額							
新株の発行	736,171	736,171	736,171				1,472,342
当期純利益				923,142	923,142		923,142
自己株式の取得							—
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)							
当期変動額合計	736,171	736,171	736,171	923,142	923,142	—	2,395,485
当期末残高	1,425,397	1,335,397	1,335,397	3,377,319	3,377,319	△1,696	6,136,418

	評価・換算差額等		新株予約権	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	評価・換算差額 等合計		
当期首残高	3,045	3,045	41,552	3,785,531
当期変動額				
新株の発行				1,472,342
当期純利益				923,142
自己株式の取得				—
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)	10,988	10,988	9,994	20,983
当期変動額合計	10,988	10,988	9,994	2,416,468
当期末残高	14,034	14,034	51,546	6,201,999

## (4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2021年11月1日 至 2022年10月31日)	当事業年度 (自 2022年11月1日 至 2023年10月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前当期純利益	1,583,639	1,239,682
減価償却費	45,422	63,851
長期前払費用償却額	14,940	14,233
敷金償却	1,318	3,058
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	3,969	△4,576
賞与引当金の増減額 (△は減少)	24,591	15,420
受取利息	△7	△13
支払利息	11	379
為替差損益 (△は益)	△21,621	14,291
補助金収入	△1,775	△18,166
受取補償金	△1,259	—
有価証券評価損益 (△は益)	9,549	1,814
投資事業組合運用損益 (△は益)	3,163	3,077
株式交付費	54	15,531
株式報酬費用	29,117	21,751
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△34,816
新株予約権戻入益	—	△8,667
上場関連費用	—	25,000
売上債権の増減額 (△は増加)	△346,338	293,051
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△61,475	△78,903
前渡金の増減額 (△は増加)	471	14,114
仕入債務の増減額 (△は減少)	68,662	△34,228
前受金の増減額 (△は減少)	3,370	25,918
その他	△37,343	△35,577
小計	1,318,460	1,536,229
利息の受取額	7	13
利息の支払額	△11	△379
補助金の受取額	13,973	—
補償金の受取額	1,259	—
法人税等の支払額	△486,086	△689,172
営業活動によるキャッシュ・フロー	847,603	846,691
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△94,717	△348,072
無形固定資産の取得による支出	△4,450	△10,930
投資有価証券の取得による支出	△36,364	△49,992
投資有価証券の売却による収入	—	114,816
長期前払費用の取得による支出	△14,632	△33,394
敷金及び保証金の差入による支出	△19,223	△296,507
投資活動によるキャッシュ・フロー	△169,388	△624,080

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2021年11月1日 至 2022年10月31日)	当事業年度 (自 2022年11月1日 至 2023年10月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
株式の発行による収入	15,519	1,461,669
自己株式の取得による支出	△253	—
上場関連費用の支出	—	△6,000
リース債務の返済による支出	△1,097	△6,546
その他	253	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	14,421	1,449,123
現金及び現金同等物に係る換算差額	21,621	△14,291
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	714,258	1,657,441
現金及び現金同等物の期首残高	2,409,322	3,123,580
現金及び現金同等物の期末残高	3,123,580	4,781,022

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を当事業年度の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。なお、財務諸表に与える影響はありません。

(表示方法の変更)

(損益計算書関係)

前事業年度において、「営業外収益」の「その他」に含めていた「雑収入」は、営業外収益の総額の100分の10を超えたため、当事業年度より独立掲記することとしております。この表示方法の変更を反映させるため、前事業年度の財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前事業年度の損益計算書において、「営業外収益」の「その他」に表示していた1,691千円は、「雑収入」1,691千円として組み替えております。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

当社は、「再生医療関連事業」のみの単一セグメントであり重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

(持分法損益等)

該当事項はありません。



## (1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2021年11月1日 至 2022年10月31日)	当事業年度 (自 2022年11月1日 至 2023年10月31日)
1株当たり純資産額	200.37円	311.25円
1株当たり当期純利益	54.54円	48.88円
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	52.98円	47.93円

(注) 1株当たり当期純利益の算定上の基礎及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 2021年11月1日 至 2022年10月31日)	当事業年度 (自 2022年11月1日 至 2023年10月31日)
1株当たり当期純利益		
当期純利益(千円)	1,017,842	923,142
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(千円)	1,017,842	923,142
普通株式の期中平均株式数(株)	18,662,319	18,884,191
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	550,200	376,894
(うち新株予約権(株))	(550,200)	(376,894)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含まれなかった潜在株式の概要	新株予約権方式によるストックオプション 第9回新株予約権 (2021年10月4日取締役会決議、株式の数15,300株)	新株予約権方式によるストックオプション 第10回新株予約権 (2022年11月30日取締役会決議、株式の数3,900株)

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。

## 4. その他

## (1) 役員の変動

## 代表取締役の変動

下記役員の変動は、2024年1月25日に開催予定の第8回定時株主総会及び同株主総会後の取締役会の決議で正式に決定する予定です。

氏名	新役職名	現役職名
澤田 貴司 (さわだ たかし)	代表取締役社長CEO	社外取締役
裙本 理人 (つまもと まさと)	代表取締役CXO	代表取締役社長

なお、詳細につきましては本日公表の「代表取締役の変動及び取締役候補者の選任に関するお知らせ」をご覧ください。